

「地域密着型金融」への取組み

■ 内閣府より「地方創生に資する金融機関等の特徴的な取組事例」に認定

政府の「まち・ひと・しごと創生本部」は2017年度に地方創生で先駆的に、または地方公共団体などと連携して取組んだ特徴的な事例を認定し、表彰しています。当金庫は都市部の優れた人材を活かす内閣府の「プロフェッショナル人材事業」を活用し、アパレル出身者を採用し、豊岡かばんのブランド力向上や販路開拓を支援したこと等が評価されました。



■ 養父市、養父市商工会と養父市中小企業等振興に向けた連携協力に関する協定を締結

養父市、養父市商工会と当金庫が「養父市中小企業等振興基本条例」に則り、「官・産・金」がそれぞれの持ちうる資源を有効活用し、地方創生をはじめとする地域の課題解決を図るため協定を締結しました。



■ 城崎まちづくりファンドの設立

兵庫県の金融機関で初めて、一般社団法人間都市開発推進機構との共同出資により、城崎まちづくりファンド有限責任事業組合を設立し、城崎温泉の活性化支援に取り組んでいます。第1号案件として後継者不足により廃業した旅館をゲストハウスとして再生させる事業に取り組んでいます。



■ REVIC (株式会社 地域経済活性化支援機構) と協調した地域活性化の取組

朝来市竹田地区の歴史的建造物のリノベーション資金について、REVICのファンドと連携した資金提供を実施しました。4棟の空き古民家を活用して宿泊施設を整備して「古民家に泊まる」という新たな観光資源の魅力を発信し、地域活性化に取り組んでいます。



■ 湯村温泉の「観光キャラバン」を実施

湯村温泉と周辺地域の魅力と観光をPRして旅行客を誘致するため、湯村温泉の関係団体と連携して、京都府・大阪府・和歌山県の5つの信用金庫を訪問しました。信用金庫のネットワークを活かした誘客の取組みは平成26年度から継続して実施しており、平成29年度は約1,000名を誘客するなど、一定の成果をあげています。



たんしんでは、中小企業の再生・支援や地域活性化への取組みに力を入れています。

■ 兵庫県初の地域クラウド交流会を開催

兵庫県で初めての開催となる第1回 豊岡地域クラウド交流会を開催しました。地域クラウド交流会は、～つながる。広がる。うまれる。起業家の応援を通じて地域を活性化～をテーマに起業家と応援者によるチーム誕生を支援し、地域活性化につなげる『地域の起業支援プロジェクト』です。地域活性化の想いを掲げて集まった参加者が交流を深めました。第2回目も開催し、交流の輪が広がっています。



講師：高田明氏
演題：「夢持ち続け日々精進」
～地域発 地域拠点の中小企業成長論～



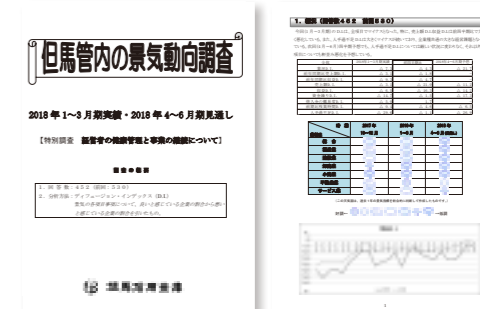
福知山公立大学との連携・協力に関する協定締結式

■ 各種セミナーの開催

経済講演会では、株式会社ジャパネットたかたの創業者である高田明氏を招いて和田山ジュピターホール、ならびに連携・協力に関する協定を締結した福知山公立大学で開催しました。その他にも近畿地方整備局を招いたセミナーなど、各種団体と連携して実施し、経営に役立つ情報を提供しています。

■ 「景気動向調査」の実施

但馬管内のお取引先約500社にご協力いただき、四半期ごとに業況調査（実績と予測）を実施し、「但馬管内の景気動向調査」を発信しています。信金中央金庫が全国で実施している取組みであり、全国との比較もおこなっています。



■ 職員向け研修の実施

・ 各自治体の「経済施策勉強会」を実施

各自治体の担当者をお招きし、商工観光業の現状や課題、経済振興施策について説明して頂きました。それを踏まえて、経済振興・まちづくりにおいて金融機関に何を求められているのかを教えてくださいました。

・ 事業性評価力向上セミナーを実施

但馬地域の基盤産業である、靴産業や観光業をはじめとして事業性評価力向上のため、各関係事業者を講師としてお招きし、業界の特徴等を教えてくださいました。

・ 外部専門家によるM&Aや事業承継セミナーの実施

金融仲介機能向上に向け、お取引先のライフステージに合った様々なニーズに応える人財を育成するため、外部専門家を招いたセミナーを数多く実施しています。

